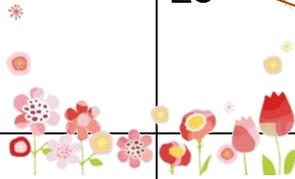


3月 ちゅうりっぷ子育て支援センター



日	月	火	水	木	金	土
1 	2	3 親子で リトミック♪ 10:15 ~	4 	5	6	7 
8 	9 子育て相談日	10	11	12	13	14 
15 	16	17	18 休館日	19	20 春分の日	21 
22 	23 身体計測	24	25 	26	27 ベビー マッサージ 14:00~	28 
29	<<拠点開館のお知らせ>> 3/30(月) しょうがわ 3/31(火) 庄東 4/1(水) 太田 4/2(木) 南部		*年度末・年度始休館日及び新年度開館のお知らせ* 3月30日 ~ 4月2日まで休館 新年度は3日より開館します			

平成を青春と共に過ごしたママ・パパ達へ ~今も昔も子どもの土台~

シール帳にたまごっち、しずくちゃんにマイメロディ等、現在平成がブームということで懐かしんだり、お子さんと一緒に楽しんだりしている♡という声がセンター内でも聞こえてきます。平成が今や『レトロ』ということ自体に驚かされますが、コロナ禍を経て、急激に変化した社会情勢は子育て環境にも大きく影響していることは間違いありません。そこで、あの頃の子育てと現在の子育ての違い、そして時代は変わっても『変わらない大切なもの』を探ってみました。

平成の子育て

- 情報は本や身近な人からが中心。
- 「みんなと同じ」に安心感があつた。
- 親が頑張るのが当たり前、という雰囲気。
- 地域の中で子どもを見守る温かさ。



令和の子育て

- SNS やAI で情報がすぐ手に入る。
- 「その子らしさ」を大切にすかかわり。
- 無理をしすぎず、様々なサポートが活用できる。
- つながりはオンラインにも広がる。

でも、変わらない大切なもの

- 子どもは『安心できる大人』がいて育つ。
- 人の温かさが心の土台になる。
- 我が子を思う気持ちはいつの時代も同じ。



時代が変わっても、子どもを思う気持ちは同じ！支援センターはこれからも、みなさんが安心して過ごせる『子育てのHOTステーション』でありたいと思っています。

今年度も一年間ありがとうございました。ご縁があった皆さんに感謝します\(^o^)/

※利用時間 9:00~15:00

※利用日 月~金曜日 毎日開館

砺波市太郎丸2丁目 29-2

TEL 0763 (32) 7978